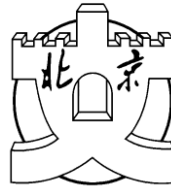


# かささぎ



北京日本人学校  
学校通信 第5号  
令和2年9月30日  
校長 栗本 和明

## 画面から飛び出した子ども達と…

教頭 小川 裕子

### 子どものいない学校…

2月以降の『子ども達のいない学校』はこれまで経験したことが無いほど、辛いものでした。6月に一度段階的な登校が再開されたものの、夜中の緊急連絡で再度登校禁止となった時のショックは本当に大きかったです。子ども達の気持ち「悲しみ」「寂しさ」「辛さ」「もどかしさ」等を思うと本当にやるせなく、また、いつ登校が叶うのかの見通しを示せない期間が長く続き大変心苦しい気持ちでした。

### 2次元の世界の子ども達…

教員は子ども達の顔が並ぶモニターを見ながら日々の授業に精一杯取り組みました。オンライン授業では子ども達の新たな一面も見えました。パソコン画面の2次元の世界の子ども達は自分達でさっと機器を操作し「ミュート解除」、クリックで「挙手👋」、「音が聞こえません」とチャットでメッセージなど、その対応力に感心しました。

難しさもありました。カメラの位置と画面の位置の微妙なズレがある為、どんなに頑張っても児童生徒と目が合いません。積極的に顔を上げている子は様子がよく見えるけれど、うつむき加減でいたり、画面に映っていないかたりする子は、今何をしているのかが分かりません。問題を解いているのか、考え込んでいるのか、困っているのか、もしかしたら別のことをしているのか、など子ども達の様子を正しく把握できないもどかしさがありました。



### 画面から飛び出した…

8月31日に小学部1年生今年度初登校、翌9月1日から小学部5年生以上が登校再開、9月7日によやくすべての学年の登校が再開しました。学校に子ども達の元気な姿があり、子ども達の声が校内の色々なところから聞こえてきます。登校が再開した当初には、これまで画面の中に閉じ込められていた子ども達が画面から飛び出し、学校にかけられた魔法を解いてくれ、学校が息を吹き返したような嬉しい気持ちになりました。

### 嬉しい、けれど…

実際に子ども達が学校に来るようになり、直接あいさつができること、いつでも会話ができること、色々な場面の色々な表情を見られること、後ろ姿を見られること、友達同士の関わりを見られること、ぐるりと全方向から関わりができるのは本当に嬉しいことです。しかし、喜んでばかりはいられません。

#### 体力・筋力

授業中の様子をそっと後ろから覗いてみると、体がくねくね、ダラリ、机に肘をついたり、椅子の背もたれにもたれかかったり、机の下でも足がだらり。授業の始まりに号令がかかると姿勢を正すことができるのにそれが持続できない様子が見て取れます。体育科の授業を覗いても前半で疲れてしんどそうな様子…体力や筋力の低下が大変心配です。これまでの分もしっかり身体づくり体力づくりをしなければと切に思います。

#### 学び方、集中力

オンラインの授業ではモニターの中に注目すべきものの大半が収まっていました。意識していなくても教員の操作一つでスライドの文字の色が変わったり、大事な箇所が拡大されたりして、注目すべき場所がすぐにわかる状態だったと思います。友達の発言を聞くのも画面を見ていればすべてが目に入りました。学校ではそうはいきません、360度色々なものに囲まれています。教員の話聞きながら、黒板の文字に注目したり、発言する友達の方に体を向けたり、今注目することを自分で感じ、自分の力でズームインしていかなければなりません。この7か月間でそういう力を使う機会が減ったため、うまく集中できていない姿が見られることもあります。

2つ例を挙げましたが、これまでのオンライン期間にできなかったこと、対面授業が始まって感じる違和感の解消についても意識しながら教育活動を行っていかねばいけないと感じています。

### 子ども達と…

私は今、「学校には子ども達がいる」というこれまでの当たり前がすごいことだったのだと実感しています。子ども達には「今日は学校で何を勉強するのか」、「友達や先生と何を話そう」とワクワクしながら登校してきてほしいと願っています。今後も、子ども達と共に学校にいることを大切にしながら、子ども達の成長のために寄り添い、力を尽くしていきます。



# 4年生のニュース

# 小学部4年生

小学部4年生は、9月7日（月）から登校が再開しました。6月の学校再開時には、7日間しか登校することができなかつたため、子ども達は今回の再開を楽しみにしていました。距離を保ちながら学習をすることや昼休みに体育館や校庭で遊ぶこと以外に、9月の登校からできるようになったことがあります。それは、音楽科の活動でグループごとに集まって打楽器を演奏したり、リコーダーを演奏したりすることです。フェイスシールドを使用する時は、マスクを外すことができるので、子ども達はのびのびと活動に取り組むことができます。

また、理科の学習では育ったゴーヤを収穫しました。オンラインでしか成長の様子が分からなかつたゴーヤが、想像以上に大きく成長しているのを見た子ども達は驚いていました。

まだまだ活動に制限がありますが、少しでも子ども達が楽しく活動できるように、これからも工夫をしていきたいと思ひます。



## 事務局のまど

このところ季節が一気に進んで、朝夕は肌寒いくらいですが、日中の空の青さには北京の秋を感じます。

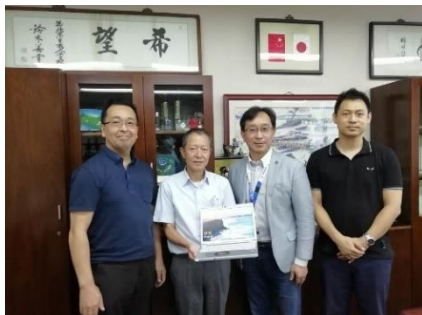
コロナ発生以来、保護者の皆さんに学校の中に入っただけの機会がなく残念です。最近の校内の変化をここでご報告させていただきますと、夏休み中に階段のリニューアルをしました。古くなつていた床面シートとノンスリップ（滑り止め）部分を新しいものに替えました。教頭先生の発案で、1階から2階を黄色、2階から3階をオレンジ、3階から4階を緑、としてノンスリップの色を変えてみました。楽しい感じに仕上がつたと思ひます。子ども達に、オレンジ色を登り切つたら自分の教室、というように覚えてもらえたら嬉しいです。階段の中央の赤い線と、ところどころ見える黄色い矢印は、昇り降りする子ども同士が交差しないよう、通り道を分ける目印として貼つているテープです。こんなところにもコロナの影響があります。



さて、10月には日本から新赴任の先生方が来ます。最初の数か月、なかなか階段を登れなかつた北京日本人学校の2020年ですが、トントンと上がつていけるようになったかな？

（事務局長 倉片）

●●9月4日、パナソニック中国様よりパソコン9台の寄贈をいただきました！●●  
いつも在京日系企業様からの応援ありがとうございます。教育活動に役立てます。



## たぐひ 何人？

小学部			令和2年9月30日現在				
	男子	女子	合計		男子	女子	合計
1年	7	10	17	4年	12	17	29
2年	20	21	41	5年	9	9	18
3年	16	14	30	6年	14	12	26
				小総計	78	83	161

中学部			
1-1	6	10	16
2-1	12	8	20
3-1	7	6	13
中総計	25	24	49
総合計	103	107	210

授業料納付スケジュール  
**第3回：10月15日（木）**  
**第4回：1月15日（金）**

## 【2020年度第3回授業料納付期限は10月15日（木）です】

1年分学費28,800元を4回に分けてお支払いいただいています。第3回（10～12月）7,200元を下記銀行口座に振込ください。

銀行名：中国銀行总行

口座番号：778350021712

口座名義：北京日本人学校

※新入学、編入時の初回納付時には授業料請求書を発行しますが、その後個人で授業料を納付される場合、納付都度ごとの請求書は発行いたしません。恐れ入りますが、右記納付スケジュールにご注意いただき、期限前に振込をお願いします。